

# VDR 消費者情報



特集：熊本地震による自粛ムードについて

平成28年4月25日発行(第29号)

発行者：坂上真介 編集長：相野谷竜氏  
東京都品川区西五反田8-3-16

西五反田8丁目ビル4F

株式会社市場開発研究所

連絡先：Tel: 03-5436-6222  
Fax: 03-5436-6232

## 調査の概要

- 調査方法：インターネット調査
- 調査期間：2016年4月21日(木)～22日(金)
- 調査対象：M.netインターネット調査モニター  
20～60代男女
- 調査数：1200  
調査エリア：熊本県・大分県を除く45都道府県

## 調査の背景

4月14日以降、熊本県熊本地方を震源とした大規模な地震が発生しました。この「熊本地震」によりお亡くなりになられた方々へお悔やみを申し上げますとともに、被災した皆様のご無事と地震の沈静化、1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

「熊本地震」に伴い、企業がテレビCMを控えるなど、一部では自粛ムードがでてきました。

しかし、東日本大震災の際は、大きな自粛ムードによって、消費が抑えられ、経済活動の停滞につながりました。こうした経験から、“過度な自粛は結局誰の為にもならない”といった意見がみられるようになり、実際「熊本地震」発生後には、twitterなどのSNSにおいて、「自粛はすべきではない」との論調が多くみられました。こうした大震災によって、世間ほどの程度自粛が必要だと考えているのでしょうか。

「熊本地震」からちょうど1週間後の4/21(木)～4/22(金)にインターネットアンケート調査を行い、自粛ムードへの意識を調べました。

## ●対象者プロフィール

✦ 本調査では、20～60代男女を対象とし、性年代×地域別で均等回収しました。

	男性					女性					合計
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
北海道	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
東北	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
関東	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
中部	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
近畿	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
中国	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
四国	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
九州・沖縄	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	150
合計	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	1200 (s)

東北 = 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東 = 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部 = 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

近畿 = 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国 = 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

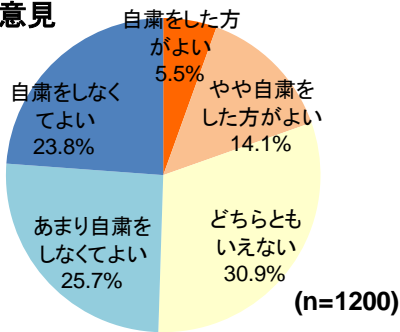
四国 = 徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州・沖縄 = 福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

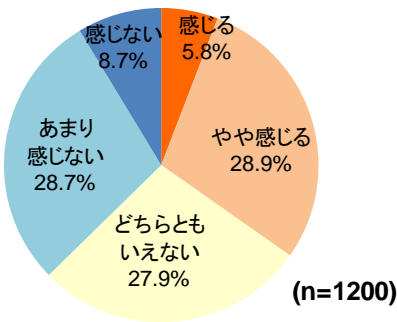
●調査結果

半数ほどが、「自粛をしなくてよい」と回答。自粛ムードを感じる・感じないはそれぞれ3割台で同程度

■ 普段の生活における自粛に関する意見



■ 自粛ムードを感じるか



若年層は60代に比べ、自粛ムードを感じる一方で、自粛に対して否定的である

- いずれの年代も、「自粛しなくてよい」との見方が強いものの、年代が高い層ほど「自粛した方がよい」が高くなる傾向。また、60代は自粛ムードを「感じない」が、「感じる」を上回ります。地域別では、関東・中部で自粛ムードを感じない傾向が強いです。自然災害経験別では、自身・親しい人とともに被災経験なし層は、「自粛しなくてよい」との見方が強いです。

■ 属性別

自粛した方がよい 計 = 自粛をした方がよい + やや自粛をした方がよい  
 自粛しなくてよい 計 = 自粛をしなくてよい + あまり自粛をしなくてよい  
 差分 = 自粛した方がよい 計 - 自粛しなくてよい 計

感じる 計 = 感じる + やや感じる  
 感じない 計 = 感じない + あまり感じない  
 差分 = 感じる 計 - 感じない 計

		普段の生活における自粛に関する意見			自粛ムードを感じるか			
		n	自粛した方がよい 計	自粛しなくてよい 計	差分	感じる 計	感じない 計	差分
全体		1200	19.6	49.5	-29.9	34.8	37.3	-2.5
年代別	20代	240	17.5	59.2	-41.7	40.0	36.7	3.3
	30代	240	12.1	53.8	-41.7	37.5	33.3	4.2
	40代	240	18.8	47.1	-28.3	32.1	37.1	-5.0
	50代	240	20.8	45.4	-24.6	34.6	37.1	-2.5
	60代	240	28.8	42.1	-13.3	29.6	42.5	-12.9
地域別	北海道	150	15.3	54.0	-38.7	34.0	35.3	-1.3
	東北	150	19.3	47.3	-28.0	39.3	32.0	7.3
	関東	150	18.7	54.7	-36.0	30.7	46.0	-15.3
	中部	150	18.0	50.0	-32.0	31.3	42.7	-11.4
	近畿	150	20.0	42.7	-22.7	31.3	38.0	-6.7
	中国	150	22.7	48.7	-26.0	38.0	35.3	2.7
	四国	150	17.3	48.7	-31.4	32.7	36.0	-3.3
	九州・沖縄	150	25.3	50.0	-24.7	40.7	33.3	7.4
被災経験別	自身が被災経験あり	173	23.1	50.9	-27.8	41.6	33.5	8.1
	自身は被災経験なし、親しい人が被災経験あり	264	25.8	43.2	-17.4	37.1	34.5	2.6
	自身・親しい人とともに被災経験なし	763	16.6	51.4	-34.8	32.4	39.2	-6.8
				(%)	(p)		(%)	(p)

<総論>

全体的に、自粛に対して否定的ですが、一定数自粛した方がよいとの意見もありますので、そのあたりに留意しつつ、企業活動を行うことが大事だと、個人的には感じられました。

ご希望の方には、今回調査した全てのデータをお渡します。お気軽にお問い合わせください。